

活動案	初期の短文の作成と作文の導入
	<p>文字が読めるようになり、教室内で文型を学び、さらにそれを自分のことばとして使えるようになるために、自分についての短文、体験の作文につなげていきます。</p> <p>1行作文（出来事を一つ） 2行作文（出来事を一つ、感想を一つ） 3行作文（出来事を二つ、感想を一つ）</p>

導入段階

活動：一緒に花を見るなどの単純な活動をする

語彙の収集：何をしたか、どうだったか会話をする

文を作る：最初はTが「さくらを見ました」「きれいでした」など文を作って、Sは復唱する。Tがひらがなで書いてみせる。それを紙に写す。（視写）

ひらがなが書けるようになると、Tが口頭で言い、それを書く。（聴写）

日本語のレベルが上がっていくにつれて、自発的な意見が出てくる。

第2段階

語彙の収集：昨日したことを一つ、言ってもらう

S：テレビ、ドラえもん

T：「きのう、テレビでドラえもんを見ました」

S 書き写す

第3段階

S：昨日したことと感想を言う

T：(修正)

S：書く

Tは書いたものに、シールを貼ったりスタンプを押したりなどして学習意欲をあげるようにする。（たくさんかけたらスタンプ2つなど）